

トレードワルツ × 落合陽一 1月25日特別対談決定 ～ブロックチェーン技術で貿易はアップデートできるか？～

株式会社トレードワルツ

産官学 ALL Japan で貿易 DX を推進する 株式会社トレードワルツ（本社千代田区、以下：トレードワルツ）は、2022年1月25日15時より、落合陽一氏と「ブロックチェーン技術で貿易はアップデートできるか」をテーマに特別対談致します。

特別対談
ブロックチェーン技術で
貿易はアップデートできるか？

2022.1.25 Tue. 15:00-16:00
オンライン無料配信

落合 陽一
築波大学デジタルネイチャー開発研究センター センター長

染谷 悟
(株)トレードワルツ 取締役CEO室長
国連CEFACT日本委員会 委員
経済産業省「貿易分野デジタル化の在り方研究会」メンバー
筑波大学OB

■「特別対談」の配信について

イベント名	「特別対談」ブロックチェーン技術で貿易はアップデートできるか？
主催	株式会社 トレードワルツ
開催日時	2022年1月25日(火) 15:00-16:00
会場	Zoom Webinar 形式で配信
視聴申込	https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_ZEhQ50ORTYKeij0UkzdKxQ



■対談内容について

世界最大の B2B 取引市場「貿易」は、明治維新以来 150 年間アナログ手続きが維持されてきましたが、ブロックチェーン技術によってデータ流通の信頼度が高まり、令和と共に世界中でデジタル化が始まっている領域です。日本においては、産官学 All Japan で貿易 DX に取り組むトレードワルツが、ブロックチェーン技術を活用して正にこの領域に取り組んでおります。本対談では「ブロックチェーン技術は、貿易をアップデートできるか？」をテーマに、落合陽一氏と共に、今後の貿易の在り姿について議論を深めて参ります。

【関係者のコメント】

筑波大学デジタルネイチャー開発研究センター センター長 落合 陽一

「納税や通貨など、既存のあらゆる仕組みは、テクノロジーで効率化できる可能性を秘めています。特にそれらへの活用が期待できるものとして、ブロックチェーンには大きな可能性を感じています。お話できることを楽しみにしております。」

株式会社トレードワルツ 取締役 CEO 室長 染谷 悟

「ブロックチェーン技術でどのように貿易をアップデートできるか、これまでアカデミック領域では弊社アドバイザーボードの小島武仁 先生（東京大学）などと議論を進めてまいりましたが、今回 落合先生ともお話の機会を頂けることとなり、感謝しております。日本の叡智をお借りし、新しい貿易の仕組みを考える時間にして参ります。」

■トレードワルツについて

【会社概要】

商号 : 株式会社トレードワルツ

代表者 : 代表取締役社長 小島 裕久

所在地 : 〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3 丁目 2 番地 2 号 丸の内二重橋ビルディング 2 階

設立 : 2020 年（令和 2 年）4 月

事業内容 : ブロックチェーンを活用した貿易情報連携プラットフォーム「TradeWaltz^(注1)」の SaaS^(注2) 提供

人員数 : フルタイム 27 名

URL : <https://www.tradewaltz.com>

株主一覧 : 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ

東京大学協創プラットフォーム開発株式会社

三菱商事株式会社

豊田通商株式会社

株式会社 TW Link

東京海上日動火災保険株式会社

三井倉庫ホールディングス株式会社

株式会社日新

株式会社三菱 UFJ 銀行

損害保険ジャパン株式会社

(注 1) 「TradeWaltz」は日本国内における株式会社トレードワルツの登録商標です。その他の商品名、会社名、団体名は、各社の商標または登録商標です。

(注 2) Software as a Service の略で、ユーザーがインターネット経由で必要なソフトウェア機能を利用する仕組み

本件に関するお問い合わせ先（株式会社トレードワルツ）

株式会社トレードワルツ CEO 室 担当 : 染谷、齋藤

Email : info@tradewaltz.com

以上